

教科 名	英語	科 目 名	英語Ⅱ	履修クラス	2年全クラス	
				担 当 者	貫井、高木、興梠	
使用教科書		Voyager English Course Ⅱ (第一学習社)			履修単位数	3
副教材等		Listening Essentials 改訂版 (啓隆社)				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
いろいろな話題について、英語で聞いたり、読んだりして積極的にコミュニケーションをとることを取り組みさせる。異文化理解を深めさせる。	定期考査、週末課題のテスト、スペコン、リスニング、小テスト、長期休業中の課題、その他の提出物等を加味して総合的に評価する。朝学習の単語テストも加味する予定である。

年 間 授 業 計 画			
月	予定 時数	単 元	学 習 内 容 ・ 学 習 活 動
4	中間 考査 まで 1 8	Lesson 1 & Lesson 2	○「言語の働き」：あいづちを打つ 「言語の使用場面」：課外活動 ○文型・文法事項：関係代名詞の非制限用法 / 仮定法過去完了 / 仮定法を使った表現 ○「言語の働き」：苦情を言う 「言語の使用場面」：社会生活 ○文型・文法事項：結果を表す不定詞, It is + 形容詞 + 人 + to-不定詞, 文修飾副詞
5			○「言語の働き」：後悔する・落胆する 「言語の使用場面」：仕事 ○文型・文法事項：完了形の受動態, seem to ～, 関係副詞の非制限用法, 部分否定 ○「言語の働き」：理由を述べる 「言語の使用場面」：出会い ○文型・文法事項：進行形の受動態, 前置詞 + 関係代名詞, It seems that
6	期 末 考 査 ま で 2 1	Lesson 3 & Lesson 4	○「言語の働き」：意見を述べる 「言語の使用場面」：ディスカッション ○文型・文法事項：完了形の分詞構文, no matter what ..., if節のない仮定法 ○「言語の働き」：誘う 「言語の使用場面」：映画 ○文型・文法事項：知覚動詞の受動態, with + 名詞 + 前置詞句, 関係詞節中の挿入
7			○「言語の働き」：承諾する・拒否する 「言語の使用場面」：けが ○文型・文法事項：完了不定詞, 慣用的な独立分詞構文, 完了動名詞, 動名詞の意味上の主語 ○「言語の働き」：仮定する・推量する 「言語の使用場面」：ホテル ○文型・文法事項：There is ... + 分詞, with + 名詞 + 分詞, 形容詞 + to-不定詞
9	中 間 考 査 ま で 2 1	Lesson 5 & Lesson 6	○「言語の働き」：許可する 「言語の使用場面」：放送 ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
10			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
11			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
12	期 末 考 査 ま で 2 1	Lesson 7 & Lesson 8	○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
1			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
2			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
3	○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ		
1	学 期 末 考 査 ま で 2 4	Lesson 9 & Lesson 10	○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
2			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ
3			○「言語の働き」：許す ○文型・文法事項：have [get] + O + 過去分詞, whether-節, demand [insist, recommend, suggest, etc.] + (that+)S + (should+)動詞の原形, 否定語 + 倒置 ○「言語の働き」：助言する 「言語の使用場面」：日常生活 ○文型・文法事項：S is said to ～など, S + V(=be) + that-節, 再帰代名詞のまとめ

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
予習は絶対！ 授業は予習を前提にして進めていきます。予習をしていない生徒には授業についていくのが厳しくなることは絶対！ 朝学の英単語、昨年以上に完成度を求めていくつもりです。授業の遅刻、早退などは大きく減点対象となります。受験にとって英語の大切さをよく考えて授業に参加するようにしましょう。